

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	ROSELLE CLUB T	公表日	R7年 2月 14日
	チェック項目	はい	いいえ
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0
	2 利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	0
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になってい るか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	0
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	0
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげてい るか。	7	0
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者とのニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7	0
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行わ れているか。	7	0
	15 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0

	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	児童の様子を話し合い計画書に反映している	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	毎日リーダーを決めて活動内容を確認しながら行なっている	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	送迎から帰ってきて少しの時間で、その日の振り返りを行なっている	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	毎日、ステップ記録や申し送り表などに記入して支援の改善に繋げている	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	送迎時に保護者に聞き取りしたり、電話にて連絡を取り合っています	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	管理者や児発管が会議に参加行なっています	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0	保育園からの情報なども共有している	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行なうなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	0	送迎時や、保育園の先生が見学等にきたりまた、電話のやり取りを行い情報共有行なっています。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	0	移行会議や担当者会議で関わる機関が集まり、情報を共有している。	
	28	(28~30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	7	0	その事業所に通われている児童さんがいるので、職員さんと情報共有したり行なっている	
	29	質の向上を図るために、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	7	0	安全運転講習や、虐待防止研修に参加したりと行なっている	
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	7	0		地域の公民館に行事や、挨拶などに参加はされているが会議には参加できていないので、今後参加できるようにします
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	7	0		検討していく
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	7	0	今後検討してほしい。	今後関わる機会を設ける事を検討していく
	33	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	会議、送迎の際に共通理解を図っている	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	0	会議、送迎の際支援方法の共有や提案をしている	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	契約時に説明を行なっている	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	モニタリング会議等で保護者や子どものニーズを尊重した上で作成を進めている	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7	0	個別支援計画書に保護者から同意のサインを頂いている。	

保護者への説明等	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	相談があつた際職員で共有し話し合つて対応に当たつている	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7	0		開催の機会を検討中
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあつた場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	毎日のブリーフィングにて状況を確認し職員間で話し合つて対応に当たつている	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	毎日の連絡帳、月一のお便りを配布している	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	個人情報の取り扱いに関して同意書を取つており、掲示物等の個人情報にも配慮している	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	専門的な言葉だけでなくわかりやすい言葉に言い換えて伝わりやすい声かけを意識している	言葉の理解が難しいという観点から手話を取り入れることを検討中
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	0		検討していく
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	それぞれ策定し、定期的に研修等を行なつてある。定期的に訓練の予定をたて実施している。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	避難訓練を年2回以上実施している	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	一覧表にて記載し常に把握できるようにしている。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	アレルギーがある児童をリストアップし、アレルギー品目について、全員が確認できる場所に貼り出している。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	安全計画を作成し内容を事業所で共有している	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0	避難訓練や災害、事故発生時の対応を時々送迎時等に周知している	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	週に1回以上ブリーフィングにて報告と再発防止を話し合っている	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	年に2回以上研修を実施している	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7	0	マニュアルのもと同意書等は準備できているが該当児童なし	